

授業科目 英語Ⅴ

【担当教員名】 五十嵐 紀子、Mark Surma	対象学年	3	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

【一般目標：G10】

実際の場面を想定した英語ネイティブ教員による模擬患者・家族とのロールプレイを通して、保健医療福祉のサービスを提供する病院職員としてのコミュニケーションスキルを向上させることを目的とする。
また、文化的背景や医療制度などを日本との比較において理解しようとする姿勢を重視する。

【行動目標：SBO】

1. 基本的な会話パターンに慣れ、場面に応じた対応をすることができる。
2. 多様なケースに対応できる柔軟性を身につける。
3. 国によって医療制度や習慣が異なることを認識する。

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、外国人が遭遇する問題について	2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
2	会話練習：挨拶と登録用紙記入のサポート	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
3	会話練習	1, 2	演習、担当：五十嵐 紀子 他
4	ロールプレイと振り返り	1, 2	演習、担当：五十嵐 紀子 他
5	医療の制度の国際比較	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
6	会話練習：症状を尋ねる	1, 2, 3	演習、担当：五十嵐 紀子 他
7	会話練習：病院内の案内	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
8	会話練習	1, 2	演習、担当：五十嵐 紀子 他
9	医療保険制度の国際比較	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
10	会話練習：次回診察予約をサポートする	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
11	会話練習：支払いの手続きをサポートする	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
12	各自の専門職種でのサポートについて	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
13	ケーススタディ	1, 2, 3	講義と演習、担当：五十嵐 紀子 他
14	ロールプレイ	1, 2, 3	演習、担当：五十嵐 紀子 他
15	まとめ	1, 2, 3	演習、担当：五十嵐 紀子 他

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	ハンドアウト			

【評価方法】

授業への積極的な参加や課題に対する取り組みなどを総合的に評価する。

【履修上の留意点】

病院における自分の職種を想定し、その職種がどのような役割を担うのかについて基本的なことを（日本語で）説明できるようにしておくこと。